

流入者数・流出者数の地域別構成割合

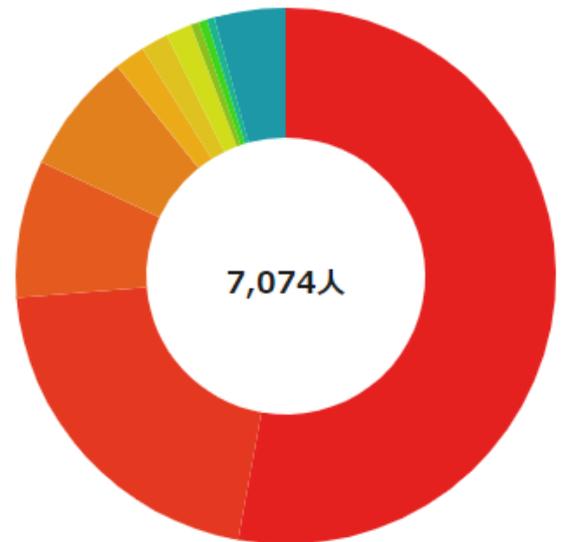
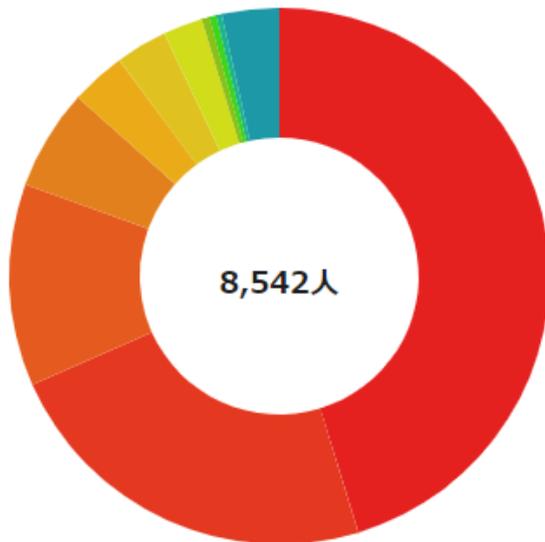
2020年 福島県本宮市

通勤者

流入者数：8,542人
 流出者数：7,074人
 (流入超過数：1,468人)

域内への流入者数

域外への流出者数



- 1位 福島県郡山市 3,867人 (45.27%)
- 2位 福島県二本松市 1,973人 (23.10%)
- 3位 福島県大玉村 1,041人 (12.19%)
- 4位 福島県福島市 517人 (6.05%)
- 5位 福島県三春町 282人 (3.30%)
- 6位 福島県田村市 265人 (3.10%)
- 7位 福島県須賀川市 202人 (2.36%)
- 8位 福島県猪苗代町 38人 (0.44%)
- 9位 福島県川俣町 37人 (0.43%)
- 10位 福島県会津若松市 29人 (0.34%)
- その他 291人 (3.42%)

- 1位 福島県郡山市 3,736人 (52.81%)
- 2位 福島県二本松市 1,478人 (20.89%)
- 3位 福島県福島市 586人 (8.28%)
- 4位 福島県大玉村 516人 (7.29%)
- 5位 福島県三春町 129人 (1.82%)
- 6位 福島県須賀川市 116人 (1.64%)
- 7位 福島県田村市 109人 (1.54%)
- 8位 宮城県仙台市 35人 (0.49%)
- 9位 福島県会津若松市 35人 (0.49%)
- 10位 福島県いわき市 32人 (0.45%)
- その他 302人 (4.30%)

【出典】

総務省「国勢調査」

【注記】

通勤者：15歳以上の自宅以外の場所で就業する者をいう。

ただし、普段からテレワーク勤務が半分未満の場合は、勤め先の所在地が従業地となるため、通勤者に含まれるが、テレワーク勤務が半分以上の場合は、自宅を従業地とするため、通勤者には含まれない。

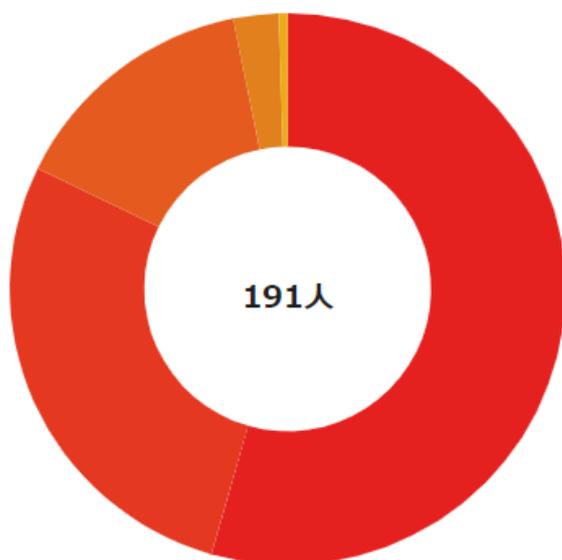
流入者数・流出者数の地域別構成割合

2020年 福島県本宮市

通学者

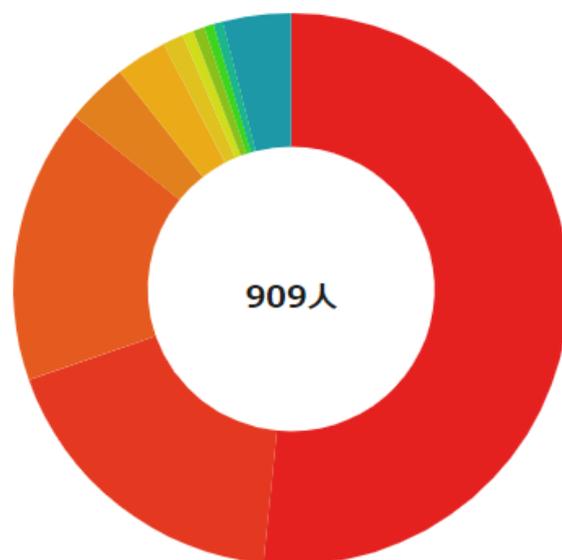
流入者数：191人
流出者数：909人
(流出超過数：718人)

域内への流入者数



- 1位 福島県郡山市 104人 (54.45%)
- 2位 福島県二本松市 53人 (27.75%)
- 3位 福島県大玉村 28人 (14.66%)
- 4位 福島県福島市 5人 (2.62%)
- 5位 宮城県大河原町 1人 (0.52%)

域外への流出者数



- 1位 福島県郡山市 469人 (51.60%)
- 2位 福島県二本松市 164人 (18.04%)
- 3位 福島県福島市 147人 (16.17%)
- 4位 福島県須賀川市 33人 (3.63%)
- 5位 宮城県仙台市 27人 (2.97%)
- 6位 福島県三春町 11人 (1.21%)
- 7位 福島県会津若松市 6人 (0.66%)
- 8位 福島県伊達市 6人 (0.66%)
- 9位 福島県石川町 5人 (0.55%)
- 10位 栃木県宇都宮市 5人 (0.55%)
- その他 36人 (3.96%)

【出典】

総務省「国勢調査」

【注記】

通学者：15歳以上の、主に高等学校や専修学校、各種学校に通学する者をいう。